

心豊かで いきいきと暮らす ふるさとづくり



広報

たけとみちよう

日本最南端の町の広報誌



～波照間複合型福祉施設（幼稚園）～

2020年 12月号

No.457

2020年 10月末現在

総人口：4,314人 (+6)
 男性：2,222人 (-2)
 女性：2,092人 (+4)
 世帯数：2,505世帯(+1)



- 波照間複合型福祉施設 落成 2
- 竹富町観光大使認証式 2
- ニュース&トピックス 3
- 社会教育学級の活動について 4
- 学校たより 6
- 地域おこし協力隊活動報告 7
- 栄養マメ知識 8
- 幼稚園児・預かり保育園児募集について 8
- こどもの通院にかかる渡船運賃補助制度について 9
- 税務課からのお知らせ 10
- ひとり親世帯臨時特別給付金について 11
- 財政課からのお知らせ 11
- 離島観光・交流促進事業（島あっちい）について 12
- 八重山警察署からのお知らせ 12

祝 波照間複合型福祉施設 落成



この度落成しました波照間複合型福祉施設は、地域の担い手となることもたちの、幼児期における教育・保育環境の充実を図ること、また高齢者が住み慣れた地域において、自立した生活ができるように支援していくため、地域住民相互による、多種多様な交流の拠点となる施設となっています。竹富町においては、初となる複合型福祉施設です。

多様な世代間の交流を通じた子育て世代の支援、高齢者が自立し生活できるための介護予防事業活動など、波照間島の更なる福祉・教育の充実・発展の拠点となる施設となります。

【施設概要】

所在地／竹富町字波照間8番地
敷地面積／2260.50㎡
建築物構造／鉄筋コンクリート造
平屋建て
延べ床面積／547.20㎡
・幼稚園239.715㎡
・福祉部分307.484㎡

【施設機能】

- ・多目的ホール・和室・厨房
- ・保育室・遊戯室・一時預かり室
- ・多機能トイレ等



福祉施設
(多目的ホール①)



幼稚園(保育室)



福祉施設
(多目的ホール②)



幼稚園(園庭)

竹富町観光大使認証式

竹富町観光大使に就任
つちだ きくおさん(3期目)
小浜島ばあちゃん合唱団(2期目)

去る11月5日、竹富町役場において、竹富町観光大使認証式が行われました。小浜島ばあちゃん合唱団は、都合により認証式に出席できませんでしたが、シンガライターのつちだきくおさんに大浜副町長より認証状が手渡されました。

つちださんは、大分県杵築市(きつきし)のご出身で、現在は小浜島に在住、島をテーマにした音楽を数多く発表しています。また、今回同じく観光大使に就任した小浜島在住のおばあ達で結成された「小浜島ばあちゃん合唱団」(通称KBG84)のプロデュースも行っています。2015年には「天国に一番近いアイドル」というユニークなキャッチコピーとともにCDをリリースしており、東京や大阪、沖縄本島での公演のほか、2016年にはシンガポールで海外公演も行っています。小浜島の魅力と活力、そしておばあ達の元気を世界に発信し、地域の活性化に貢献されています。

つちださんは「これから私自身の活動も含め、小浜島ばあちゃん合唱団(KGB84)の国際的な活動を再度立ち上げて、竹富町の魅力をアピールしていきたい」と決意を述べました。



船浮小中学校 「人権の花」運動苗植付け式

児童・生徒が協力して花を栽培することで、人を大切にする心や思いやりの心を育てることを目的として「人権の花」運動苗植付け式が11月6日、船浮小中学校にて行われ、児童生徒及び関係者で花の苗（ペゴニア）を植付けました。

開花式は令和3年2月ごろに行われる予定です。



第42回 沖縄県「少年の主張大会」web開催 西表中学校3年 荒木 悠太郎さん出場

新型コロナウイルス感染症の影響により、例年7月までに開催している「少年の主張」市町村大会の開催が困難になったことを受け、本年度に限り公益社団法人沖縄県青少年育成県民会議（山入 津由 会長）が直接「少年の主張大会」に出場を希望する生徒を募集し、県大会を開催することになりました。今回、214編の応募作品の中から県内6地区の代表者12名に八重山地区代表として、西表中学校3年 荒木 悠太郎さんが出場され、演題「島の行事を継承していくために」を堂々と発表されました。今大会は、令和2年9月30日に初のwebでの開催となり、教育委員会事務局にて社会教育委員、教育委員ともに大会を視聴しました。荒木君の今後の活躍を期待したいと思います。



竹富町行政相談委員 宮里 彦一さん 沖縄行政評価事務所長より感謝状

地域住民の行政に対する苦情の解決に多大な貢献をしたとして、竹富町行政相談委員の 宮里 彦一さん（小浜）に、沖縄行政評価事務所長より感謝状が贈呈されました。行政相談委員は、総務大臣が委嘱した民間の有識者で全国に約5000名、74名が県内の各市町村に配置されており、無報酬のボランティアとして、国や県、市町村の業務に関する苦情や相談を受け付け、相談者への助言や関係行政機関へ改善の申し入れなどを行っています。宮里さんは委員を2期（3年半）努められ、現在も町民と行政をつなぐ橋渡し役として活動されています。



サッカーU12八重山女子選抜 上原小学校5年 池村 杏奈さん選出

竹富町唯一のサッカークラブ「西表島FC PAPAYA Jr」所属の上原小学校5年生 池村 杏奈さんが、2年連続でサッカー

U12八重山女子選抜に選出されました。去る10月11日、12日に開催された第7回なでしこ miyazakiCAP沖縄県予選で優勝し、沖縄県第一代表として11月22日に宮崎県で開催された九州大会に出場しました。今後の活躍が期待されます。



竹富町教育委員会 活動報告

令和2年度 社会教育学級の活動について

教育委員会社会文化課では、地域の様々な学びを通して教育力や地域力等の向上に資する目的で「社会教育学級」を実施しています。

今年度も、地域の各種団体(公民館、老人会、婦人会、青年会、子ども育成会等)へ呼びかけ、現在、6団体が地域で活発な活動を実施していますので、ご紹介します。

◆ 婦人学級

● 波照間婦人会 波照間婦人学級

代表者：大泊 君子

事業のねらい：島に生きる女性の居場所をつくり、教養を深め、皆でリフレッシュ。

授業内容：横笛・古謡・情報機器(スマホ)講習・舞踊・染物教室。



● 小浜婦人会 小浜ちゅらさん学級

代表者：大久 まり子

事業のねらい：婦人会の絆を深め、地域の伝統文化を学ぶ。

授業内容：小物づくり・着付け教室・染物教室・「小浜節」と舞踊の習得。



●大富婦人会 大富マングローブ婦人学級2020

代表者：中川 由比乃

事業のねらい：和裁経験の少ない若い会員が、スティナ作りをとおして地域の伝統を学ぶ。

授業内容：和裁の基礎、技術を学ぶ(型紙おこし・裁断・縫う・仕上)完成品を身に着け 舞踊発表。



●祖納婦人会 伝統文化とつながる暮らし学級

代表者：曾根田 容子

事業のねらい：地域の伝統文化の知識を深め、自ら舞踊・民具づくりを体験し 婦人生活の向上を図る。

授業内容：祖納集落伝統行事を学ぶ(豊年祭・節祭り)・祖納の舞踊・西表の民具づくり仲良田の暮らしを知る。



◇青年学級

●小浜細崎青年部 細崎故郷創生学級

代表者：櫻井 将基

事業のねらい：昔ながらの先人の知恵・文化等を引継ぎ継承するとともに、来る新しい時代に対応するための知識や技術などを継承し、よりよい故郷、細崎地区の創生を目指す。

授業内容：竹富町、小浜島、細崎の歴史、文化を学ぶ・サンゴ移植技術を学ぶ・自然保護・漁業栽培センター見学・酒造所見学。

学級員数：26名

◇成人学級

●祖納公民館 大竹祖納堂学級

代表者：那良伊 孫一

事業のねらい：大竹祖納堂・ブナカン(姉神司)を検証することから浮かび上がる、八重山の埋もれた歴史を掘り起こす。

授業内容：大竹祖納堂儀佐・ブナリ(神司)の検証、稲作に纏わる古謡を学ぶ。

学級員数：21名

社会文化課では、令和3年度も引き続き事業を実施します。

詳細については、下記へお問い合わせください。

竹富町教育委員会：社会文化課 Tel 0980-87-6257 fax 0980-82-0643

竹富町 学校だより

～こちらのコーナーでは、竹富町内の各学校の活動をお伝えしていきます。～

小浜小中学校

海洋だより

「わぁ、ウミガメだー!」「牛がいっぱい!」「小浜と全然ちがう!」自分たちが住む島とはちがう風景に、子どもたちの歓喜の音があちらこちらから聞こえてきます。

今回、本校では「黒浜交流学習会」と銘打ち、去る10月23日に、小浜小中学校と黒島小中学校の交流学習を行いました。船をチャーターし全児童生徒・全職員（用務員・調理員等を含む）が黒島へと渡りました。自分の住む島以外の島への関心や理解が少なかつたため、小浜とは異なる黒島の魅力を強く感じる機会となりました。さらに、ずっと小浜島に住んでいる職員も、子どもたちと一緒に参加でき大変有意義であったと感じています。交流学習に向けて、以下のことについて事前学習を行いました。

小学1・2年「マングロープで生き物みつけ」
小学3・4年「湧水で食物連鎖に関する学習」
小学5・6年「ビーチでマイクロプラスチック探し」
全中学生「マングロープで地球循環について考える」

すべての学年で、小浜島のネイチャーガイドである中村航大さん【通称：カニさん】に講師として参加していただきました。

黒島小中学校との交流の形態は、「海洋サミット」を模して、小学部と中学部に分けて行いました。事前学習したことや、国語、総合的な学習の時間で学習した内容をポスターセッション等でお互いに発表し合うことができました。

交流会の開催に当たって、黒島の皆様、そして黒島小中学校様、あたたかく迎え入れていただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。



カメの放流



黒浜交流学習会



黒島中学生の説明



ポスターセッション



事前学習
(講師：中村航大さん通称カニさん)



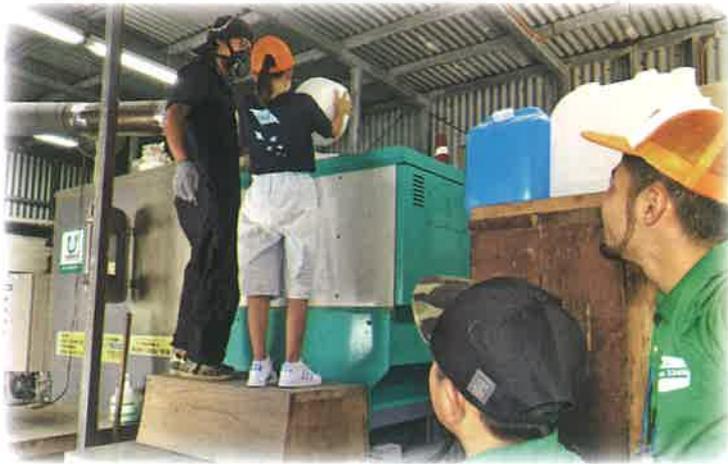
集合写真

地域おこし協力隊活動報告

《 鳩間島 》 エネルギー再利用システム開発

大久保 直人 いろいろな方に自分の仕事内容を説明していると、発砲スチロールを燃やしていると思っている方が多くいることに気づきました。油化作業では、破碎した発砲スチロールとスチレン油を混ぜ、溶かして加熱し発生したスチレン蒸気を凝縮して液化させています。今更感がありますが参考になればと思います。

大出 直子 鳩間小中学校の児童2人が、総合学習でプラントを見学に来てくれました。「機械は何個あるのか」「発砲スチロール100個でどのくらい油ができるのか」など、どう答えたらよいか考え込んでしまう質問も飛び出し、タジタジでした。



《 西表白浜 》 「海人の家」 運営管理

鄭 彰彦 海人の家は、『体験滞在交流促進施設』という機能を持っています。宿としての機能だけでなく、『文化体験』・『自然体験』を通じて、大切にされてきた伝統を繋ぎ、地域をさらに活発にする拠点としての役割があります。本年度より沖縄県の『島あっちい』に参画し、11月からは『サバニ文化』と『白浜地区の個性溢れる自然』を体験するモニターツアーを実施していきます。一つひとつの仕事を丁寧に続け、海人の家の機能を高めて参る所存です。皆様のご指導ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

《 庁舎勤務 》 移住定住係

齊藤 加奈 県の移住定住事業の一環として、「地域のリアル」を伝えることを目的とした動画作成に挑戦することになりました。撮影時間が限られている私は色々なシーンを集めるのが大変です。そこで、「こんな日常あるよ」という良いアイデアがありましたら、ぜひご協力をお願いします。スマホ動画の提供も大歓迎です。よろしくお願いします。

《 竹富島 》 環境保全事業

三好 辰之進 竹富島最大の祭祀として知られる種子取祭ですが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のために限られた神事のみを執り行うものとなりました。島民が多くの会議を重ねた末の苦渋の判断。そんな中、急遽記録係として撮影させていただくことになり、改めて島に根付く祭祀への深い想いを感じる貴重な体験をさせていただきました。



鈴木 祥浩 日頃から竹富島で、財団を中心に行われている保全活動の紹介や「入島料」のさらなる認知を広げるため、那覇で開催された「ツーリズムEXPOジャパン2020 旅の祭典 in 沖縄」に参加してまいりました。4日間にわたり、旅行会社や各種団体、個人の方に説明をし、活動に対する一層のご理解と入島料へのご協力を気持ちを含めてお願いしてまいりました。予想以上の関心の高さで、今後につながる出会いの機会となりました。



栄養
マメ知識
vol.1

健康づくり課 管理栄養士より

バランス良く食べよう！

みなさん、毎日バランス良く食事を摂っていますか？好きな物を、好きなだけ食べられたら幸せなことですが、現代は驚く程多くの食品が溢れています。その分、昔に比べて食品を自分で選ぶ知識が必要となります。

今回から始まりした、栄養マメ知識では、食事をおいしく！楽しく！そして、いつまでも元気で過ごせるような話を掲載していきたいと思えます。

三大栄養素をバランス良く！

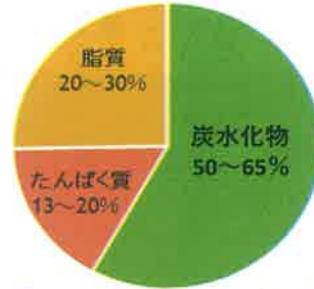
体に必要な栄養素はたくさんありますが、中でも、たんぱく質、脂質、炭水化物は三大栄養素といって、身体を維持し、活動に必要なエネルギー源となります。一日に摂る食品のエネルギーのうち、三大栄養素をどんなバランス（割合）で摂ったらいかがを示したものです。これは厚生省が生活習慣病の予防、改善の為に示した目標値です。

たんぱく質、脂質、炭水化物のバランスを整えて食事をする事で、体のメンテナン스가でき、食生活の改善や、ダイエット効果にも繋がります。

今回はたんぱく質についてのお話です。



一日に必要なエネルギーの
三大栄養素のバランス



令和3年度

竹富町立幼稚園・預かり保育園児募集

竹富町教育委員会

● 幼稚園の入園申込方法

(入園時の1回のみ)

- 竹富町教育・保育給付認定申請書兼特定教育・保育施設等入園(所)申請書(新規)
- 誓約書 ○住民票抄本
- 幼稚園が提出を求める資料(家庭状況調査票等)

● 預かり保育利用申込方法

(毎年度申請です)

- 竹富町教育・保育給付認定申請書兼特定教育・保育施設等入園(所)申請書(新規・継続・変更)
- 認定に必要な書類(勤務証明書・自営業証明書等)
※詳しくは認定に必要な書類案内をご覧ください。
- 預かり保育申込書

○幼稚園・預かり保育料は「幼児教育・保育の無償化」により無償となりますが、預かりのみ徴収が発生します。
○給食はありません。(昼食は弁当持参とします。) ※必ず登園時お子さんに弁当を持たせてください。

● 対象幼児

2年保育(4歳児) : 平成28年4月2日 ~ 平成29年4月1日生
1年保育(5歳児) : 平成27年4月2日 ~ 平成28年4月1日生

● 申込期間

令和3年1月19日(火) ~ 令和3年2月5日(金)
申込受付は各幼稚園(※土日、祝日を除く午後2時~午後5時まで)

● お問い合わせ先

竹富町教育委員会	0980-87-6256	はてるま幼稚園	0980-85-8254
おおはら幼稚園	0980-85-5553	うへはら幼稚園	0980-85-6754



対象者：小学生・中学生

こどもの通院にかかる渡船運賃補助制度 *****

お子さまが船舶を利用して通院した場合の船賃を補助いたします。この制度は保護者の子育てにかかる経済的負担を軽減することを目的とし、平成25年4月より開始しました。補助額は離島割引適用後の額となります。竹富町独自の制度（町単独補助金）で、予算の範囲内で補助します。

【制度内容について】

助成対象者	こども医療費助成金受給資格を有しており、受給者証の交付を受けいているお子さん（小学1年生から中学3年生まで）
補助の対象となる運賃	竹富町内の各島発割引往復運賃 （片道ずつチケット購入した場合も往復運賃の助成となります。）
補助金の申請方法	申請書に必要事項をご記入の上、必要書類を添えて最寄の出張所または竹富町役場福祉支援課にご提出ください。 <申請に必要なもの> ・こどもが通院する場合における渡船運賃補助金交付申請書兼請求書 ・医療機関が発行した領収書（原本） ・船賃の領収書（原本） ・義務履行確認書

※平成27年4月よりこども医療費助成制度は自動償還方式となり、領収書の提出不要でこども医療費助成を受けることができますが、こどもの渡船運賃補助金は今後も医療機関の領収書の提出が必要となりますので、大切に控えておいてください。

※これまで医療機関の領収書及び申請書の記入をもとに船賃の確認を行っていましたが、事務処理の見直しを行い、船賃の領収書（原本）も提出が必要になりましたので、大切に控えておいてください。

【注意点】

- ①付き添いの方（保護者）の船賃は、補助の対象となりません。
- ②小学校就学前のお子さまは、船賃が発生しませんので補助の対象となりません。
- ③虚偽の申請を行った場合は、補助金の交付を取り消し、すでに交付した補助金の返還を求めます。



【渡船運賃補助に関するお問い合わせ先】

〒907-0012 石垣市美崎町11番地1
竹富町役場 福祉支援課 こども医療費助成担当
☎ : 0980-83-7415 FAX : 0980-82-3745



新型コロナウイルス感染症の影響に係る固定資産税の軽減措置等について

～中小事業者等の事業用家屋及び償却資産に対する固定資産税の特例措置～

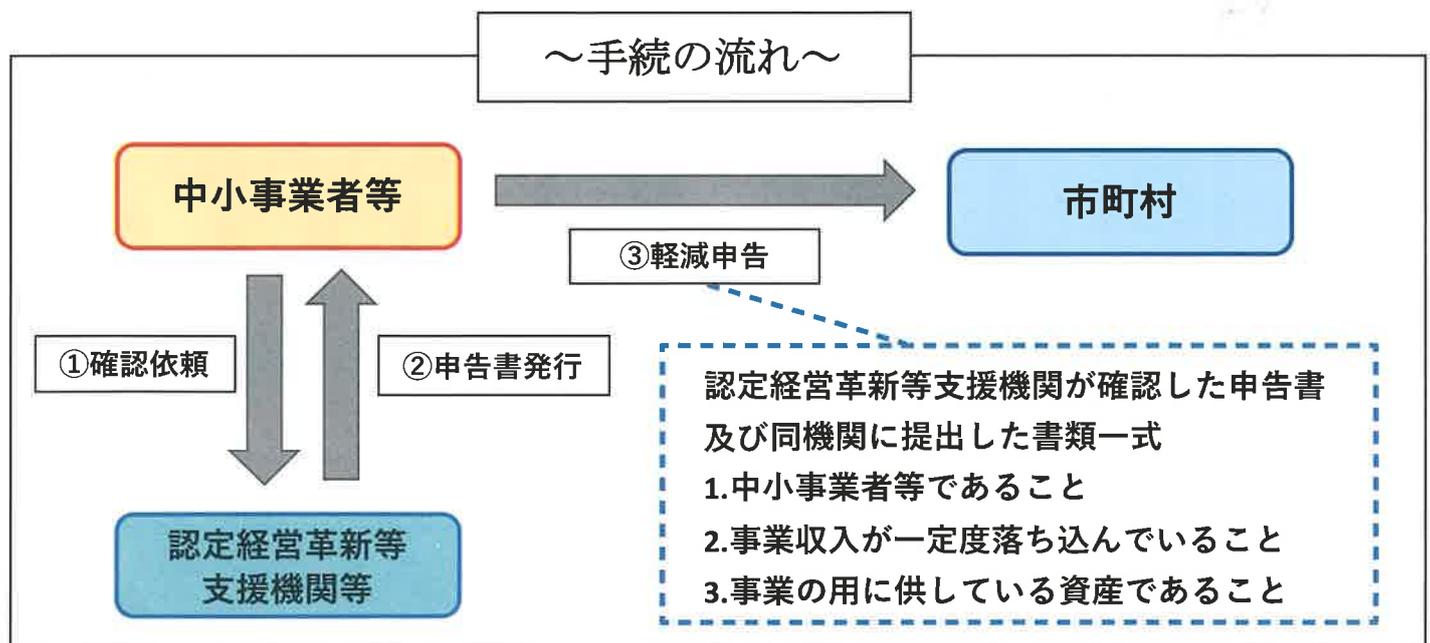
令和2年4月7日に、「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」が閣議決定され、地方税における税制上の措置を講ずることとされました。令和2年4月30日に関係法案が公布され、同日施行されました。

厳しい環境にある**中小事業者等**に対して、令和3年度課税の1年分に限り、**償却資産及び事業用家屋**に係る固定資産税の課税標準が2分の1又はゼロとなります。

※詳しくは竹富町ホームページをご覧ください。

※土地及び居住用家屋などは対象外となります。

令和2年2月～10月の任意の連続する3月の期間の事業収入の合計	軽減割合
30%以上50%未満の場合	1/2軽減
50%以上の場合	全額免除



認定経営革新等支援機関等とは、税務財政等の専門知識を有し、一定の実務経験を持つ支援機関であり、商工会、税理士、金融機関などが認定されています。(竹富町商工会など)

※認定経営革新等支援機関の一覧については、中小企業庁のHPをご確認ください。

申告期限：令和3年1月4日(月)から2月1日(月)まで ※期間厳守(期限を過ぎると受付できません)

※償却資産のある方は、令和3年度の償却資産申告書と一緒に提出をお願いします。

受付場所：竹富町役場 税務課 (郵送・各出張所に提出も可)

お問い合わせ：竹富町役場税務課 固定資産税係 TEL 0980-83-4861 (直通)

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変したひとり親家庭の方へ

ひとり親世帯臨時特別給付金の申請はお済みですか？

対象者は、1世帯当たり5万円が受け取れます。（第2子以降1人につき3万円を加算）
お早めに支給要件をご確認ください。

支給対象となる方

●児童扶養手当は受給していないが、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて家計が急変するなど、収入が児童扶養手当を受給している方と同じ水準になっている。

●児童扶養手当の支給要件に該当しているお子さんを監護等している。

※公的年金等（障害年金、遺族年金、老齢年金等）を受給している為、児童扶養手当を受給していない方も対象となりますので、下記担当までご連絡ください。

申請書は、竹富町役場福祉支援課子育て支援係の方で準備しておりますので、ご連絡ください。また、竹富町役場のホームページにも様式を掲載しておりますのでご活用ください。

申請受付期限

●令和3年1月15日（金）

問合せ先

●竹富町福祉支援課 子育て支援係（担当：津嘉山）
電話：0980-83-7415（直通） FAX：0980-82-3745

財政課からのお知らせ

令和2年度町有土地賃地料金の納付期限は令和2年6月30日をもって既に終了しておりますが、現時点でお支払いの確認が取れていない方へ再度納付書をお送りしております。

お支払いのご確認が長期にわたって取れない状況が続く場合、町有土地の貸付契約を解除し、返地していただく事もございます。

納付書が届いた場合は内容をご確認の上、早急に納付していただきますよう、お願いいたします。

ご不明な点やご相談などございましたら、
町有土地担当（0980-83-3141）までご連絡をお願いいたします。

竹富町役場 財政課

☎ 0980-83-3141（直通）



モニターツアー参加者募集中



#抽選で1,500名
#離島への旅が80%OFF

沖縄県の
助成により



対象者

- ①沖縄県在住の県民（未就学児は除く）
- ②6歳以上18歳未満は父母同伴を必須とし、一般モニターとして扱います（補助対象）
- ③18歳以上20歳未満は、保護者の同意が必要です

※未就学児童（5歳以下）も父母同伴による参加は可能ですが、補助対象ではございません
 ※誓約書の内容にご承諾いただける方（誓約書提出がない場合は、応募無効となります）
 ※決められた行程に参加いただき、アンケートに答えていただく必要があります
 ※エントリー多数の場合は、抽選になります
 ※集合場所までの移動に航空機や船舶の利用が生じる場合、離島割引を適応した航空運賃・船舶乗船料も助成対象となります。
 （集合場所までの移動手段の手配は各自にて。搭乗証明書等、必要書類の提出が必要です）

お問い合わせ先

島あっちい事務局 050-3850-8361
平日10:00~17:00（平日12:00~13:00、土日祝祭日除く）

主催

沖縄県 島旅旅行会社

株式会社サンシャインアーク
株式会社島旅旅行会社、株式会社島旅旅行会社
株式会社「アーク」グループ 株式会社サンシャインアーク

詳しくは 公式サイトにて

島あっちい 検索Q

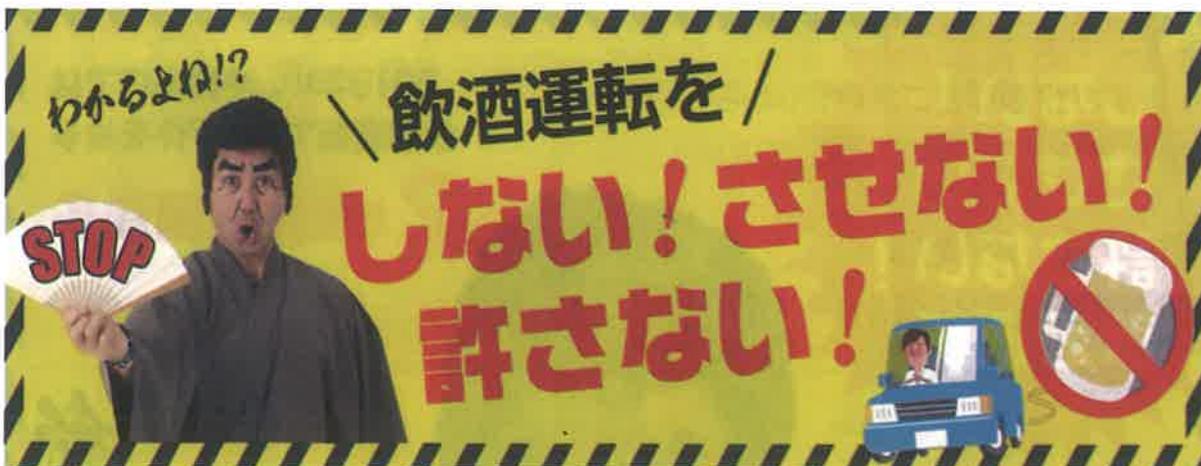


<https://acchi.okinawa/>

ストップ！！飲酒運転

年末年始は飲酒の機会が増えてくることから、飲酒運転の増加が懸念されます。
『飲酒運転は犯罪です！絶対にしてはいけません！』
 交通安全を守り、事故のない安心・安全な八重山郡をみんなで作りましょう。

◎ハンドルキーパー運動、飲んだらむカエル(迎える)運動、運転代行活用の推進のほか二日酔い運転をしないように気を配り、飲酒運転ゼロの明るい沖縄県を目指しましょう。



八重山警察署からのお知らせ
☎0980-82-0110